

川上ダム通信

2017

9
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



Vol. 144
Since 2005

川上ダムの早期完成を要望 ～伊賀市・市議会の皆様が水機構本社・支社を訪問～

7月27日(木)～28日(金)にかけて伊賀市から岡本伊賀市長をはじめ北山上下水道事業管理者、谷口上下水道部長、清水建設部長、小西公共基盤推進課長、伊賀市議会から嶋岡副議長、中岡産業建設常任委員長の方々が水資源機構本社・支社へ「川上ダム事業に関する提言書」を携えて来訪されました。本社では、甲村謙友理事長をはじめ神矢ダム事業部長等、支社では片山支社長をはじめ桑島淀川本部長等が出席しました。



提言を説明する岡本市長(関西・吉野川支社)

まず、伊賀市から提言書の主旨を説明され、①平成34年度の事業工期内完成、②事業推進のために必要な予算の確保、③現事業費においての更なるコスト縮減の取組み、④工事受注者の現地事務所並びに住居の設置、資材・燃料・食料の調達など、伊賀市内へ経済効果が波及するよう配慮、⑤本体工事及び付帯工事などの下請けについては、地元企業への配慮の5点について強く要望されました。

理事長からは、「川上ダムは事業承継から50年経ち、本来ならばもっと早くダム建設に着手しなければならなかった。川上ダム本体工事は、今年の4月に工事公告、8月に開札予定、その後、所定の手続きを経て、契約を行うこととなる。平成34年度の完成に向けてしっかりと進めていく。」とお応えしました。



お応えする甲村理事長(本社)

このような皆様の生の声に接し、理事長以下川上ダムの早期完成を強く胸に刻んだ次第です。

当建設所としましてもご要望に応えることができるよう一日も早い川上ダムの完成を目指して全力で事業に取り組んでまいります。

SAMPLE

【所長 北牧正之】

魅力あるダムづくりを進めてまいります 平成29年度優良業務等表彰

水資源機構では、平成28年度に完成した工事・業務のうち、厳しい工事環境の克服、斬新な提案等の創意工夫を行うなど、その取り組みが特に優れ、他の模範となる受注者及び技術者と、労働安全衛生への取り組みが優秀であった工事受注者に対して、その功績をたたえて表彰を行いました。受賞者の皆様、誠にありがとうございます。

事業の実施にあたっては、今後とも地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、受注者の方々と一緒になって、魅力あるダムづくりを進めてまいります。
【工務課 青木秀昌】



川上ダム建設所での表彰式

■優良工事表彰及び優良業務表彰並びに優秀技術者表彰

【理事長表彰】

付替県道青美線第2工区（その6）工事
植物調査業務

優良工事表彰
優良業務表彰
優秀技術者表彰
優秀技術者表彰
優秀技術者表彰

(株) 浅沼組名古屋支店
(株) 環境総合テクノス
藤井禎浩
竹内義幸 ((株) 建設技術研究所)
坂井広正 ((株) 建設技術研究所)

オオサンショウウオ調査検討業務
放流警報区間検討業務

【所長表彰】

ダムサイト地下水観測孔設置業務

優良業務表彰
優秀技術者表彰
優良業務表彰
優秀技術者表彰

(株) 日さく西日本支社
中村正和
(株) キュービックエスコンサルティング
長久徹

川上ダム管理用発電設備詳細設計業務

■安全管理優良工事表彰

【関西・吉野川支社安全協議会会長表彰】

付替県道青美線第2工区（その6）工事

(株) 浅沼組名古屋支店

【川上ダム建設所安全協議会会長表彰】

川上川右岸落石等対策工事

日特建設 (株) 三重営業所

敬称略

さかやなぎ おうけつ

逆柳の甌穴祭り~将軍や四鬼に扮してお出迎え~

7月30日（日）、伊賀市高尾で逆柳の甌穴祭りが開催されました。この祭りは今年で10回目の開催となり、毎年当建設所では準備段階での土のう作りのほか、当日も藤原千方将軍や四鬼（ふじわらのちかた 金鬼、よんき 風鬼、きんき 水鬼、ふうき 隠形鬼）の仮装をして参加しています。

「甌穴」とは、川底のくぼみに石が入り、流水によって回転することで生じる穴のことです。逆柳にある二つの甌穴のうち直径1.5m、深さ4mにもなる「おいど雄井戸」は、このサイズになるまでに何と五千年もかかるそうです。甌穴は普段は川底にあるため見ることはできませんが、川の流れをせき止め、たまった土砂を取り除くことによって祭り当日に年に1度だけ姿を現し、中に入ることができるということで、時の流れや自然の力に触れられる珍しい体験ができます。

筆者も昨年に引き続き参加しましたが、夏休みに入っていることもあり、大人から子供まで非常に多くの参加者で賑わっていました。特にマスのつかみ取りは子供たちに大人気で、みんなはしゃぎながら元気いっぱい魚を追いかけていました。夏の楽しい思い出になれば良いですね。
【第二用地課 八重樫知宏】



筆者も着ています

「夏だ 祭りだ 桐ヶ丘夏祭り」

8月5日（土）前日から心配された雨は地元住民の熱い想いが雨雲を吹き飛ばし、一転青空の下での「第33回桐ヶ丘夏祭り」（伊賀市桐ヶ丘地区（タイヤ公園））の開催となりました。

会場では、青山太鼓保存会、伊賀琉真太鼓いがりゆうしんだいこによる豪快な演奏、青山中学校吹奏楽部による若さあふれる演奏が会場内に響き渡り、名物、桐ヶ丘音頭・桐ヶ丘フィーバ、桐ヶ丘どっこいしょが披露され、祭りムードを盛り上げます。



青山太鼓保存会による演奏

夏祭りのもう一つのお楽しみと言えば「夜店」。会場には数多くの手作り夜店が建ち並び、金魚すくい・ヨーヨー釣りをはじめ、みんなが大好きかき氷・たこ焼きのほかにも、厚揚げ、すじこ炒め等のお店が連なり「笑顔一杯、元気一杯、おなか一杯」そんな楽しい夏祭りです。

今年もこの桐ヶ丘夏祭りに「川上ダム建設事業」を紹介するブースを出展しました。事業へのご理解、ご協力をいただくため、パネル展示・クイズ形式による事業概要説明に加え、職員による個別解説、7月に配布を開始し大好評をいただいている「ダムカード」をモチーフにしたぬりえの作成等、子ども達にも退屈することなく、遊びながらダムの役割について学んでもらえるよう工夫し、そのかいあってかクイズは全員が全問正解、喜びが満面の笑顔となってブース内に咲き乱れました。



当ブースへの来場者は100名を超え、いただいた貴重なご意見は今後の建設事業を促進していくうえで参考とさせていただきます。

我々スタッフも夏祭りの楽しい雰囲気の大いに味わいながら、大勢の方々と出会い、さらには事業紹介の場を与えていただいた喜び、大変うれしく思っております。この場をお借りし改めてお礼申し上げます。

←川上ダム紹介ブース

【経理課 金森幸治】

鮎の友釣りを体験しました

ただ今、前深瀬川は『鮎の友釣り（要遊漁券）』がシーズン真っただ中です！そんな中、伊賀川漁業協同組合の近藤組合長をはじめ役員の方々5名を講師に迎え、全くの初心者である職員6名が『鮎の友釣り』を体験しました。途中、地元の組合員の方も来られ、生徒より先生が多いという贅沢な体験となりました。仕掛けの付け方、マナー、狙うポイントなど丁寧に優しく、時には厳しく教えてもらい、いざ、友鮎を川に流すと糸先の鮎の動きに集中し、友鮎と川の中の鮎の気持ちを考えながら、みんな無口になって釣っていました。



鮎の友釣りに挑戦

筆者もじっくりと釣ること数時間・・・努力もむなしく遂に鮎を釣ることはできませんでしたが、黙々と釣っている姿を見て「根気がある。いっばしの釣り師になれる！」と役員の方からお墨付きをいただくことができました！先生方がたくさん釣り上げる中、職員の釣果は、全員で5.3匹（大物を逃がしたと言い張る若者の釣果0.3匹を含む）と少なかったですが、「鮎の友釣り」という真剣勝負を楽しむことができ、鮎のことを考えながら川の様子を見ることができたと思います。

「鮎の友釣り」は、難しくて手が出しにくい釣りだと思いませんか？体験するとそんなことは無く、どんな釣りよりも魚のことを考え、感じられる釣りだと思いました。

皆様も友釣りを体験してみたいはいかがでしょうか？

【環境課 柳瀬有里】

ダムカードを解説

当建設所では、7月11日（火）よりダムカードの配布を開始しました。今回は、ダムカードについて簡単な解説をします。それでは、川上ダムのダムカードを見てみましょう。

表面の右端には、様々なアルファベットが書いてありますが、これにはきちんと意味があります。カードの右上のアルファベットは、ダムの目的を表しています。Fは洪水調節を意味し、洪水時にはダムに水を貯めて下流の洪水被害を軽減することを表しています。Nは流水の正常な機能の維持を意味し、既得取水の安定化・河川環境の保全を表しています。Wは水道用水の供給を表しています。

一方、右下のアルファベットはダムの型式を表しています。Gは重力式コンクリートダムを指し、ダム自体の重さで水の力を支えます。

伊賀・名張地域では川上ダムのほかに、滝川ダム（伊賀市高山、配布は同市四十九町の三重県伊賀建設事務所 8：30～17：15）、青蓮寺ダム（名張市中知山 8：45～17：15）、比奈知ダム（名張市上比奈知 8：45～17：15）の3ヶ所でダムカードを配布しています。

国土交通省木津川上流河川事務所（名張市木屋町 土日祝 9：00～17：00（12月29日～1月3日を除く））、伊賀上野出張所（伊賀市小田町 平日 9：00～17：00）では、上野遊水地カードも配布されています。

また、同じカード型のパンフレットとして、マンホール蓋をデザインしたマンホールカードがあります。三重県内では4つの自治体で配布しており、伊賀市では忍者をデザインしたものが8月1日（火）から配布されています。配布場所はハイトピア伊賀1階の観光案内所で、時間は9：00～17：45（12/29～1/1を除く）です。この機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。【総務課 関澤佳晃】



【目的記号（ダムの役割）】

- F：Flood Control（洪水調節）
- N：Normal Function of the River Water
（流水の正常な機能の維持）
- W：Water Supply（水道用水）
- I：Industrial Water（工業用水）
- P：Power Generation（発電）

【ダム型式】

- G：重力式コンクリートダム
- A：アーチダム
- E：アースダム
- R：ロックフィルダム

（代表的なものとして）

イベント情報

第3回竹灯り幽玄能

- ・開催日：9月9日（土）
- ・会場：ふるさと会館いが
- ・問合せ先：（公財）伊賀文化都市協会
TEL：0595-22-0511

竹灯り幽玄祭

- ・開催日：9月16日（土）
- ・会場：城之越遺跡
- ・問合せ先：（公財）伊賀文化都市協会
TEL：0595-22-0511

伊賀焼陶器まつり

- ・開催期間：9月22日（金）～9月24日（日）
- ・会場：阿山ふるさと公園 すばく阿山
- ・問合せ先：伊賀焼陶器まつり実行委員会
TEL：0595-44-1701

第14回しまがはら「竹灯りの裏」～里の祈り～

- ・開催日：9月23日（土）
- ・会場：島ヶ原温泉やぶつちや
- ・問合せ先：しまがはら竹灯り実行委員会事務局
TEL：0595-59-2376

編集後記

今年は、7月に発生した九州北部豪雨以降、時間100mmを超えるような集中豪雨が各地で発生し、床上、床下浸水、道路冠水などのニュースが連日のように報道されました。

過去の台風を目を向けると、1年の中でも9月における台風の発生回数が最も多く、平成25年9月に発生した台風18号では下神戸地区において、一部堤防が決壊する被害も発生しています。災害は、忘れた頃にやってくるともいいます。防災用品や避難経路の確認を行ってみたいはいかがでしょうか。

【広報誌発行事務局】

- | | | |
|-----|-----------|-----------|
| 編集長 | 北牧（所長） | |
| デスク | 大西（総務課長） | 小谷口（工務課長） |
| 記者 | 関澤（総務課） | 桐山（第二用地課） |
| | 赤尾（調査設計課） | 青木（工務課） |
| | 河野（工事課） | 佐々木（機械課） |